

きらめき鬼無里通信

早く刈らなきゃ！の巻。

鬼無里地区住民自治協議会 HP
<https://fureaikinasa.jp/>

スマホをお持ちの方は右のQRコードから自治協HPも見てね！→

令和2年 9月号 隔月発行(けっこう毎月)

発行元：きらめき鬼無里

長野市鬼無里日影 2750-1 (鬼無里地区住民自治協議会事務局内)

電話:026-256-2213 Fax:026-256-2212

回覧



↑分りにくいですが、この株は8月末でもう穂が茶色く葉も黄色くなっていました。



↑大きく育ちました！

今年の9月は前半、思いのほか暑かったですね！後半に入ってようやく朝晩ひんやり感じる日ができました。

年度当初の計画で刈り取り時期を9月末と見越して収穫体験会を9月27日に設定、その前後で一気に刈り取り作業をするつもりで「それまではのんびりできるぞい」と高をくくっていたえごま隊。ところがどっこい！緊急事態発生！！

8月初めにすでに花を咲かせていた一部のえごまは、もう葉の色が黄色くなり始めているじゃあーりませんか！（声に出して読む場合「チャーリー浜」風をお願いします）「早く刈らなきゃ実が落ちちゃうぞい！」という状態に。慌てて招集をかけ、“えごまの森”状態の畝間にどうにかこうにか入り込んで、葉の黄色い株や前の週の強風雨で倒れた株を収穫しました。乾燥用に借りたハウスに持ち込んで束ねた後、風が通るように互い違いに立て掛け「やれやれ」ほっとした次第です。

順次刈り取り適期を迎えるえごま、9月27日の収穫体験会を迎えるまでの間も、えごま隊にうかうかしている隙を与えてくれません。

「…じゃあーりませんか！」ギャグの芸人さんの名前を何度思い出そうとしても何故か「トニー谷」しか出てこず、仕方なくググりました。一文字も当たってなかった。



このごろの作業予定

●刈り取り・乾燥

9月28日頃～

刈るのはこぎり鎌がグ～ですよ

昔からえごまを作ってる人たちによると「下の方の葉が2、3枚黄色くなったら刈り取りOK」とか。数日のうちに株全体の葉が黄色くなり穂の鞘が開いて少しの衝撃で実が落ち易くなるので刈るのは急いで！刈った後は数本まとめて紐でくくって束にし、風通しが良く雨の当たらない場所に穂を上にして立てて乾燥させます。

●脱穀 10月12日～23日頃

乾燥させて約2週間、鞘がパリッと手で揉んでポロポロ崩れるようなら脱穀です。シートの上で束のまま穂の部分を棒で叩いたり、束ねた部分を持ってビールケースなどに穂の部分をぶついたりして実を叩き落とします。きらめき鬼無里は脱穀機をお借りして脱穀し、米袋で冷暗所に保管しています。

つる
編集者
粒やき
えごまだけに...